

## 令和2年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

	施設番号	7
部	総合政策部	課 文化観光課

### 1. 指定概要

施設概要	名称	近江八幡市立安土文芸の郷公園		建設年	平成 6 年（大規模修繕 年）	
	所在地	近江八幡市安土町桑実寺777番地ほか		利用対象	全市	
	設置目的	①市民の文化、芸術の向上を図る。 ②文化を振興し、国内外との交流の輪を広げること。 ③創造的文化活動と生涯教育の推進を図ること。 ④観光および地場産業の振興を図る。 ⑤体育の振興及び健康の増進を図る。 ⑥市民の年齢、体力に応じた運動機能訓練の場の提供と健康増進を図る ⑦高齢者から子どもまで多世代の市民がふれあい、集うことにより、地域交流を図る。				
	規模	敷地面積 116,000㎡、延べ床面積 7,045.74㎡(文芸セミナリヨ：1,938㎡・地上2階 あづちマリエート：3,733㎡・地上2階 安土城天主信長の館：785㎡・地上2階 文芸の郷レストラン：220㎡ 文芸の郷練習場：224㎡ 多世代交流館：145.74㎡)				
	指定管理開始年度	平成 18 年				
指定管理者	名称	公益財団法人 安土町文芸の郷振興事業団				
	所在地	近江八幡市安土町桑実寺777番地				
指定管理業務の内容	①施設又は設備（以下「設備等」という。）の使用及び使用の許可等に関する業務 ②施設等の維持管理に関する業務 ③施設等の利用に関する料金の徴収等に関する業務 ④文化、芸術の振興をはかるための事業 ⑤体育の振興及び健康の増進をはかるための事業 ⑥安土文化の振興普及に関する事業 ⑦国際感覚を醸成するための事業 ⑧観光および地場産業の振興に関する事業 ⑨健康づくり、介護予防に関する事業 ⑩多世代交流に関する事業 ⑪その他施設等の設置目的を達成するために必要な事業					
指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和5年3月31日 （3年間）					
指定管理料	平成30年度：38,478千円	平成31（令和元）年度：38,319千円		令和2年度：44,503千円	令和3年度：44,503千円（見込）	
利用料金制	採用している	選定方式	非公募（特例）		応募者数	*****

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和2年度実績	所管課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	<p>(目標) 安心安全で快適に利用できるよう施設の維持管理を行う</p> <p>①保守点検業務 ・施設等の適切な日常点検、法定点検、定期点検、検査等により施設等の維持に必要な保守管理を行い利用するのに支障のない状態に維持する。</p> <p>②清掃業務 ・日常清掃(日単位での通年清掃)、定期清掃(ガラス清掃や不規則な清掃など月単位の清掃)、特別清掃(ワックスかけ等年単位の清掃)の実施により埃、ごみ、汚れのない清潔な施設を維持する。</p> <p>③修繕業務 ・施設の利用に支障のないよう適切な修繕業務を行う。ただし、修繕内容に応じて市と指定管理者が協議のうえ実施する。また、1件100万円以上の工事については市の対応により行う。</p> <p>④施設周辺の保全業務 ・施設周辺の樹木植栽及び植栽地内の美観保持、剪定、除草、害虫駆除等地域への防犯協力も含めた保全業務を行う。</p> <p>⑤備品管理業務 ・施設内備品の日常管理・点検を行い適切な管理を行う。 ・各種消耗品の補充を適宜行う。</p>	<p>①保守点検業務 ・警備保障、夜間管理、法定点検を含む設備点検等一部委託により実施し、日常点検については、マニュアルやチェックシートにより実施し施設の維持に必要な保守管理を行なった。</p> <p>②清掃業務 ・床面洗浄ワックス、ガラスクリーニング(高所含む)、じゅうたん洗浄など一部委託により実施し、日常清掃についてはマニュアル、チェックシートにより実施し快適な施設の維持管理を行なった。</p> <p>③修繕業務 ・キュービクル内非常用発電機蓄電池交換および発電機整備、信長の館空調基板交換、信長の館VRシアター無停電電源装置改修をはじめ全部で25件の修繕を行った。</p> <p>④施設周辺の保全業務 ・内巡回による点検を実施し利用者の安全確保と清潔な環境の確保に努めた。 ・あど木っずらんど内に併設されたマレットゴルフコースの管理については一部委託により実施し、樹木等の維持管理を行った。</p> <p>⑤備品管理業務 ・施設内備品の日常管理・点検を行い、業務を行うにあたり必要最低限の備品を購入した。 ・各種消耗品の補充</p>	<p>(よかったと評価できる事項) 日常の保守点検や清掃、修繕等により適切な維持管理ができた。また、施設周辺の植栽や剪定等の手入れにより、敷地内の美観が維持された。</p> <p>(改善を要した事項と対応) 修繕が必要な箇所について、現状把握と計画的な修繕の実施。市で対応する部分についても、まずは指定管理者で現状・必要経費等の把握に努められたい。</p> <p>(課題) 各施設において老朽化が進み、経年劣化による機器の故障、建物や屋外看板の損傷等、修理・修繕の必要箇所が増加している。</p>
	(施設運営向上業務)	<p>(目標) 利用者の満足度を高めるサービスの提供</p> <p>①施設及び設備の使用の許可と料金徴収に関する業務 ・公平で適正な施設の貸出業務と適正な料金の徴収を実施する。</p> <p>②利用者の安全対策に関する業務 ・利用者の安全を確保するための対策や体制を整備する。</p> <p>③設置目的達成に資するための業務 ・市民の文化的健康的な生活の向上に寄与できる事業展開の実施。 ・公益性を念頭におき利用者が満足し期待感の持てる運営の実施。</p> <p>④サービスの向上に関する業務 ・マーケティング機能を強化し利用者の満足度を把握分析し改善を図る。 ・施設を清潔に保ち創意工夫により利用者の利便性を向上させる。 ・各種トラブル、苦情に迅速かつ適切に対応する。</p>	<p>①施設及び設備の使用の許可と料金徴収に関する業務 ・使用料等は条例の定める範囲内で事前に承認済の料金で適正に徴収している。</p> <p>②利用者の安全対策に関する業務 ・事故や災害時に備えたマニュアル作成や緊急時に備えた訓練を実施している。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場(館)者の人数制限や消毒装置の設置など、各施設におけるガイドラインに従った措置を行った。</p> <p>③設置目的達成に資するための業務 ・市民ニーズの多様性に応え、生涯を通じて文化芸術に触れる機会を提供できる事業や健康増進につながる事業を開催している。 ・地域の歴史や観光に関する事業を実施し、多数の利用者に対応した。</p> <p>④サービスの向上に関する業務 ・施設利用者へのアンケートを実施し施設等の改善を図った。 ・各施設の改修などにより利用者のニーズに応え利便性を図った。 ・多くの来館者の安全対策を図った。</p>	<p>(よかったと評価できる事項) 消毒液の設置や手すり等の頻繁な消毒など、新型コロナウイルス感染症への適切な対策を行った。また、大型遊具の設置に伴い、レストランメニューにスナック系飲食物を加えるなど、利用者のニーズに応じた取組を行った。</p> <p>(改善を要した事項と対応) 特になし。</p> <p>(課題) 特になし。</p>

<p>施設設置の目的達成状況</p>	<p>(提案内容の自主事業) その他の業務</p>	<p>(目標) 生涯を通して文化芸術に触れていただける事業の開催        &gt;文芸セミナーヨ        ・パイプオルガンを活かした個性的な事業実施と地域密着型のホールを目指す        ・地域に即した自主事業実施による収入増と経費節減を図る        ・県内外の施設との連携や音楽団体とのタイアップなど地域活性化を図る        &gt;スポーツ施設        ・住民の健康、体づくりと在宅親子がのびのびと活動できる機会として親しまれる施設づくりを目指す        &gt;文芸の郷レストラン        ・地域食材を中心としたメニュー提供と宣伝強化に努め集客力アップを図る        &gt;安土城天主信長の館        ・館内展示物の保存管理に努め、有効利用する        ・地域の子もたちに安土の歴史を視覚的に体験し学習できる場の提供        ・観光客やメディアへの対応など知名度アップと集客の取組みの実施        ・VR安土城シアターの周知を図り積極的に取り入れた自主事業を実施する        &gt;あど木っずランド、公園、多世代交流館        ・園内にゴミ箱を設置せずゴミの持ち帰りを徹底し環境を確保する        ・多世代交流館は、開館とし効率的な運営に努める</p>	<p>*4月～7月の自主事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。        &gt;文芸セミナーヨ        ・クリスマスコンサート等の各種コンサートやはつらつコンサート・ワンコインコンサートなどの低料金で乳幼児から入場できるコンサートを開催した。        ・ホールでのオルガン見学会やオルガン教室を実施した。        ・歴史に関する講座を行った。        &gt;スポーツ施設        ・市内外を対象に幅広い年齢層に気軽に利用できる事業を実施した。        ・健康増進に関する情報発信を行った。        ・伝統芸能で織田信長にゆかりのある能楽教室を年間を通して実施した。        &gt;文芸の郷レストラン        ・地場産食材を積極的に使用した料理の提供。        &gt;安土城天主信長の館        ・職員による展示物の説明、子ども向け歴史資料の無料配布など積極的な事業展開を実施。        ・VR安土城シアターを取り入れての説明会や、マニュアルモードの操作を行っている解説などの事業を実施した。        &gt;あど木っずランド、公園、多世代交流館        ・マレットゴルフコースが併設された遊歩道の維持管理を行った。</p>	<p>(よかったと評価できる事項)        ・コロナ禍で中止した事業もあったが、館の特性に即した独自性のある事業展開や、健康増進教室等、幅広い年齢層に文化や芸術に触れる機会、健康増進のための機会を提供した。</p> <p>(改善を要した事項と対応)        特になし。</p> <p>(課題)        ・広く近江八幡市域全体に当施設の魅力が伝わり、より多くの市民に活用いただけるアプローチの方法の検討。        ・各事業における振り返りのための成果指標や目標値の設定。</p>
<p>施設設置の目的達成状況</p>	<p>(施設利用促進策)</p>	<p>・文芸セミナーヨでは、ホールの優れた音響効果の魅力を活かして体感できる「生音」(アコースティック)を基本とした事業展開をし、だれもが気軽に本物の芸術に触れられる機会を提供する。        ・安土城天主信長の館では、タイムスリップ感覚で安土城の魅力やCG映像で体験できるVR設備の活用および、現代の名工にて復元された安土城天主希少価値を効果的に活かしつつ、地域の歴史文化を広く発信していける事業展開を行う。        ・あづちマリエート他のスポーツ施設では、第3者委員会を設置し、事業効果の検証や改善点などのアドバイスをいただきながら、人々が健康に充実した生活を送れるように、健康増進事業の実施と啓発を行う。        ・多世代交流館およびレストランの利用促進や、公共の場として人々が集えるよう安全安心な施設管理を第一として、周辺の自然や歴史文化豊かな景観を保持し、環境に配慮した心安らぐ憩いの場を提供する。</p>	<p>◇公益目的事業◇        ・音楽専門のコンサートホールとして優れた音環境を持ち、県内の公共ホールで唯一のパイプオルガンを保有し、その特徴を生かした催しを行った。        ・地域密着型ホールの実現に努め、「鑑賞」「普及啓発」「参加育成」「参加型創造」等バランスのとれた事業を展開した。        ・安土城天主信長の館では、現在の名工が復元した安土城天主とバーチャルリアリティ映像としてCGの世界で再現されたVR安土城を有意義に活用し、地域の文化を中心に全国に発信し歴史文化振興に寄与した。        ・織田信長やその時代背景を含め時代の流れの変革期に重要な役割を担った地域として、歴史に関連した伝統文化の学びの場を提供した。        ・スポーツ施設では、多世代にわたって市民や周辺地域の人々が気軽に参加できる健康教室等の事業を開催し検証と改善を繰り返し創意工夫しながら人々の健康増進に寄与した。        ・貸館事業として、利用者の視点で平等で利便性が良く安全安心に過ごしていただけるよう管理調整に努めた。        ・施設を訪れた方々が芸術や文化に触れ、健康づくりの場として快適に過ごすことができるよう、また、興味や向学心を呼び起こすにふさわしい機会を提供できる接客に努めた。        ◇収益目的事業◇        ・文芸の郷レストランにおいては、地場産の新鮮な食材を使用した地域色豊かなメニューやお弁当をとりそろえ、施設を訪れる人々や地域住民に美味しく食べていただいた。また、収益性への考慮やサービス、衛生面に重きをおき安全安心な食の提供を行った。        ・安土城天主信長の館においては、歴史的背景豊かな特色のあるお土産品を販売し、地域に関わる歴史の伝承や観光に貢献するとともに売上の増加を目指した。また、各施設においても利用者に向けて利便性を考慮した物品を販売した。また、テレビや書籍等のメディア取材についても、積極的に対応した。        ・施設管理では主に貸出等において、個人利用者のみならず、学校、地域サークル等の団体が継続して安全に使用でき公平性のある運営管理を目指した。        ・人々が心安らぎ集える美しい景観づくりと維持に努めた。</p>	<p>(よかったと評価できる事項)        ・安価で気軽に鑑賞できる事業のほか、市民も一緒にコンサートを作り上げる参加型の事業や、オルガン奏者を育成する事業、地域の歴史を学ぶ事業など、館の特性を生かした地域に密着した文化芸術振興事業を展開された。また、各体育施設では幅広い年齢層の市民に利用された。</p> <p>(改善を要した事項と対応)        特になし。</p> <p>(課題)        ・安定した経営を維持するための、レストラン等の収益目的事業の見直し。        ・自主事業の定員充足率の向上。</p>

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和2年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	【収入】	【収入】	新型コロナウイルスによる減収に対し、人員配置体制の変更等、経費節減を図った。また、市や国からの補償補填や補助金の制度を活用し、減収への補填に努めた。
	利用料金等収入 42,663,520 円	利用料金等収入 26,055,302 円	
	売店・飲食収入 21,793,510 円	売店・飲食収入 13,823,115 円	(改善を要した事項と対応) 特になし。
	自主事業収入 6,232,810 円	自主事業収入 3,562,870 円	
	指定管理料 38,319,760 円	指定管理料 44,503,000 円	
	事業活動収入合計 109,009,600 円	補助金等 12,061,393 円	(課題) コロナ禍ではあったものの、NHK大河ドラマの影響もあり信長の館では一定収入が確保できたが、外部要因に大きく左右されない安定した経営ができるよう、収支差額の増のための方策の検討が必要である。
	【支出】	【支出】	
	人件費 53,628,817 円	人件費 55,044,570 円	
	事務費 24,447,045 円	事務費 21,130,748 円	
	管理費 17,559,518 円	管理費 15,463,215 円	
	自主事業費 6,277,384 円	自主事業費 4,228,496 円	
	事業活動支出合計 101,912,764 円	事業活動支出合計 95,867,029 円	

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	各種自主事業の参加者や貸館利用者に対してアンケートを実施。事業の内容をはじめ接遇態度・説明の仕方・利用料金・満足度等の項目で実施。
評価頂いている内容	はつらつコンサートやワンコインコンサートにあっては、安価(500円)にて本格的なコンサートが観られ、なおかつワンコインコンサートにあっては幼児の同伴が可能であり、事業の継続を望む声が多い。また、文芸セミナーヨの特徴であるパイプオルガンの音色やホールの音響の良さは評価が高い。
苦情・意見等	施設の老朽化が原因の意見が多い。意見等があった場合は、職員間で話し合い、可能な限り対応を心がけている。

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

<ul style="list-style-type: none"> <li>・安土城天主信長の館の入館者の増加を図るためにも、安土地域における観光客の増加に向けた施策の推進をお願いします。また、コロナ禍が開けたら昨秋に実施されたGo Toキャンペーンや各種クーポン発行等、人の移動の促進や消費拡大につながる事業を展開していただきたい。</li> <li>・安土文芸の郷公園が開設して以来27年が経過し、施設・設備の老朽化が進んできています。施設利用者が安心・安全かつ快適に使用していただけるよう、今後も施設・設備の計画的な改修をお願いします。</li> </ul>
---

6. 指定管理者の自己評価コメント

<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館や再開後も多くの自主事業を中止せざるを得なくなった。また、貸館対応での各種イベントが中止に追い込まれたことは、誠に遺憾に思います。</li> <li>・コロナ禍により信長の館の入館者や各種施設利用者が激減し、これに伴って収入も激減したが、各種の経費節減に努めた上、各種補助金・交付金等や市からの補填金で、最終決算は黒字となった。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策においては、関係するガイドラインに従って実施した結果、当施設での感染発生は聞いていない。</li> </ul>
---

7. 所属の総括コメント

<p>施設の適切な維持管理や健全な経営に努められたと評価する。自主事業においては地域の歴史文化に即した事業や、乳幼児から入場可能なコンサート、パイプオルガン奏者の育成など特色ある事業を数多く展開し、体育施設では市民の健康増進関連事業等が行われている。今後も、事後評価を通して事業内容の見直しや情報の収集・発信等を行いつつ、近江八幡市文化振興基本計画や近江八幡市スポーツ推進計画にのっとり文化芸術の振興、体育振興・健康増進、観光・地場産業の振興の拠点として取組を推進されたい。また、コロナ禍における利用者の安心安全につながる対策を引き続きお願いするとともに、収益増が見込める施設の活用方法については、抜本的な見直しを含めて検討されたい。なお、令和3年度も文芸セミナーヨや信長の館等、施設の大規模改修が予定されているため、利用者の安全に留意した施設管理をお願いします。</p>
--